

黒色防鳥糸によるカラス被害防止技術開発

【特徴】従来の防鳥糸は目立つことを目的として黄色，反射色を用いたが、鳥に見えると効果が低下すると考え防鳥糸を見えにくい黒色つや消しにすることで非常に高い効果を得た

【活用が見込まれる分野】
農林水産物の鳥獣類被害対策

実用化実績 : 有
現 状 : 普及段階

【成果】
黒色つや消しの専用防鳥糸を商品化した。
利用面積は49ha

【内 容】

○一般的な方法

カラス被害対策技術は有効なものが存在しなかった。簡便に利用できる方法として防鳥糸が存在するが、効果は不十分で対策技術になり得なかった。

○本手法

従来型の目立つ色の防鳥糸では効果が得られないため、カラスに見えにくいつや消し黒色防鳥糸を開発した。



従来型の防鳥糸は目立つ色で販売されていた

○侵入防止効果

開発した防鳥糸を縦横2.5m間隔で格子状に設置することにより侵入確率を2%以下まで低減した。



商品化されたつや消し黒色防鳥糸

○利用状況

この技術は商品化され、平成28年7月現在で49ha分販売された。

果樹やスイートコーン被害防止に利用されている他、水産分野でも活用されている。